

牧野泰広（自由クラブ）

名鉄西尾・蒲郡線の
利用促進について

問 利用者増に向けた今後の
取り組みは。

答 26年12月に形原小学校
で沿線学生が名鉄存続
に関する意見を発表する名
鉄利用促進大会を開催する
予定である。

中部土地区画整理地内の
建物移転の早期実現を

問 建物移転の早期実現に
対する市の考えは。

答 住民説明会をきっかけ
に移転が進んだ移転困



整備が進む中部土地区画整理地内

難地区がある。説明会開催
による移転のほか、仮設住
宅等への入居で一気に移転
を進める方法など検討して
いきたい。また、新規で土
地を購入する場合は負担が
大きいので、仮換地変更に
よる移転が可能な場合は、
土地区画整理審議会に諮っ
て委員の判断を仰ぎながら
対応していきたい。

来本健作（無党派）

ICT（情報通信技術）
戦略について

問 フェイスブックやツイ
ッターといったSNS
を活用し、市民サービスの
向上を図る考えはあるか。

答 SNSは利用者も増加
し、有効な伝達手段だ
と認識しているが、複雑な
情報発信には不向きであり
リスクもある。ホームペー
ジとメール配信を強化し26
年度の導入は行わない予定
だが、今後も検討したい。

オープンデータの
利活用は

問 市が保有するデータを
二次利用可能な形式で
公開し、社会が活用するこ
とにより、新たなサービス
につながる。このようなオ
ープンデータの取り組みに
ついて市の考えは。

答 市の保有するデータで
公開することが有益な
ものについては検討したい。

日恵野佳代（無党派 日本共産党）

ごみを減らす取り組みは

問 ごみ有料化を含む計画
案が出されたが、市民
のほとんどは知らない。ご
みを減らす取り組みを進め



資源ごみステーション

るべきと考えるが、本市の
ごみが多い理由をどのよう
に分析しているのか。

答 制度的な要因もあるが
ごみ減量に対する市民
の意識が低いと考えている。

巡回バスの早期実施を

問 地域公共交通総合連携
計画案では、いつ巡回
バス等が市内全域を走るの
かという予定がわからない。
市は交通空白地が何力所
あると把握し、7年間の計
画で解消するののか。

答 箇所数としては把握し
ていない。最初の3年
間に現行事業の見直しとモ
デル地区での実験的な取り
組みをしていく予定である。

松本昌成（公明党）

消防団支援法の
市の対応は

問 25年12月に消防団支援
法が公布され、処遇の
改善、装備や教育訓練の充
実等が自治体に義務づけら
れた。蒲郡市消防団への市



多機能型消防車

の取り組みはどのようか。

答 退職報償金の引き上げ
や出勤手当等の見直し
を検討する。また、多機能
型消防車も市全域への配備
を考えている。地域防災力
の要として期待される消防
団を目指し市も尽力したい。

窓口業務の民間委託は

問 窓口業務の民間委託は、
市民サービスの向上、
コストの節減、効率化等を
目的として、今後導入する
自治体が増えると考えらる
が、本市の委託への考え方は。